



経営管理委員会 会長
森 映 一



代表理事 理事長
山 下 学

皆さまには、平素より私ども J A 愛媛県信連（愛媛県信用農業協同組合連合会）をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、農業金融における県域組織として、また、地域の発展を支援する地域金融機関として安定的経営を続けてまいりました。これもひとえに会員はもとより関係機関、地域の皆さまのご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、我が国経済は緩やかに回復しており、先行きにつきましても、雇用・所得環境の改善に加え、各種政策の効果から回復基調の継続が期待されております。

一方で、中国をはじめ新興国経済の先行きや地政学リスク等、海外発の懸念材料が意識され、予断を許さない状況にあります。

また、金融面では、リテール金融市場における少子高齢化および人口減少による競争激化に加え、日銀のマイナス金利政策により利鞘の縮小が進み、金融機関を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような情勢に加え、平成28年4月、「農業所得の増大」を最大目標に掲げた改正農協法が施行され、我々 J A グループは J A 自己改革である「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の3つの施策を着実に実践し、一刻も早い改革の成果をあげなければなりません。

こうしたなか、当会では、平成28年度は中期経営計画（平成28～30年度）の初年度として、「安定的収益還元機能の強化」、「J A バンク えひめ 本部機能の強化」、「J A バンク 自己改革の実践」を図り、また、県下12総合 J A と当会で構成する「J A バンク えひめ」では、J A バンク 自己改革の実践に加え、農業融資の拡大、J A 貯金2兆円早期達成に向けた貯金増強に取り組んでまいりました。

今後も「J A バンク えひめ 農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を活用した農業振興・地域振興を進めるとともに、様々な金融サービスの提供により地域におけるインフラ機能の発揮に努めてまいります。

J A とともに総力を結集し、地域の皆さまにより一層必要とされる J A バンク えひめを目指し、役職員一丸となって邁進する所存でございますので、引き続きご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成 29 年 7 月